

芳川紙業株式会社様向け新業務管理システム (CartonManager)

ユーザー様ご紹介

包装資材のオールラウンドプレイヤー
芳川紙業株式会社



段ボールケースの製造販売を中心に事業を展開されており、お客様にお届けにあたっての、デリバリー管理から市場ニーズを的確に捉えた提案まで、お客様にあったオーダーメイドの段ボール作りに徹されています。

芳川紙業株式会社
 【設立】 昭和46年4月6日
 【資本金】 1,000万円
 【代表取締役】 上田 義章
 【所在地】
 本社・本社工場
 〒666-0025 兵庫県川西市加茂6-103-4
 福岡工場
 〒679-2163 兵庫県姫路市香寺町土師599-2
 【HP】 <http://www.e-yoshikawa.co.jp/>

システム開発技術要件

- 開発プラットフォーム
 Microsoft .NET Framework 4.5
 - 開発言語
 Microsoft Visual Basic .NET
 - データベース
 Oracle Database 12c
 - 開発ツール・関連ソフトウェア
 Visual Studio Professional 2013
 SPREAD for Windows Forms 7.0>(*1)
 Wonderful Report 2005>(*2)
 Microsoft Excel 2013
 Packetix VPN 4.0(*3)
 - 動作環境
 サーバーOS : Windows Server 2012
 クライアントOS : Windows 8.1 Pro (64bit)
- *1 : グレープシティ株式会社のグリッド開発支援ツールです
 *2 : 株式会社テラソフトデザインの帳票ツールです
 *3 : ソフトイササ株式会社のソフトウェアVPN製品です。

業務効率化へ向けて社内システムを全面刷新

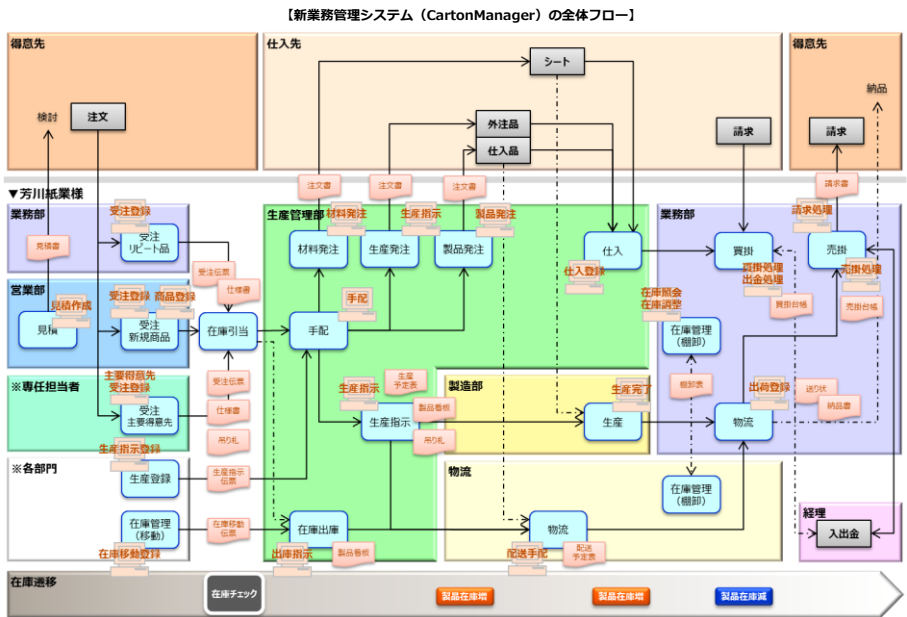
芳川紙業様では約8年前にダンボール製造業向けのパッケージソフトを導入し、これまで継続利用されてきました。しかし、このパッケージソフトがWindows XP向けのソフトウェアであったことから、2014年のWindows XPのOSサポート切れに伴い、バージョンアップ対応の必要性に迫られました。当初はバージョンアップする方針で検討されていましたが、現状の業務にソフトがリンクしていないという状況もあり、これを機にシステムを全面刷新するとご判断され、当社がその命を賜りました。

「パッケージソフト」から「オーダーメイド」のシステムへ

システムを全面刷新するあたり、まずは複数のパッケージソフトから選定を進められていましたが、芳川紙業様の業務に該当するような仕様のシステムがなかなか見つからないという状況がありました。そこで当社では全面刷新するにあたり、オーダーメイドでの開発(フルスクラッチ)を提案させて頂きました。パッケージソフトは仕様が洗練され、品質も安定していますが、反面、柔軟なカスタマイズといった対応には不向きです。オーダーメイドであれば、現状の業務分析からスタートし、そのユーザー様専用のシステムが構築できます。また、コスト面において、今回ご提案させて頂いた「オーダーメイド開発」の内容とパッケージソフトの価格で大差が無かったことも決め手となつたようです。

業務内容にリンクしたシステムを

ヒアリングを重ねる中で、まずは芳川紙業様の業務を整理させて頂き、その上で新システムに必要な機能を洗い出し、各業務にプロットして行きました。結果、下記フロー図の通り、新業務管理システムの範囲は、商品の受発注・在庫の管理、製造工程への指示、買掛売掛の管理まで、多岐に渡る内容となりました。



システム刷新による業務の改善

業務とシステムをリンクさせるにあたり、システムを業務にあわせるだけでなく、逆に業務側を改善して頂いたケースもあります。特にEXCELや手書きでの運用となっていた帳票類をシステムに包含し「手書きした上でシステムに入力」といった二度手間をできる限り削減しました。また複写式の帳票をA4用紙に変更しドットインパクトプリンタを不要にするといったコストダウンの要素も取り入れられました。

【新業務管理システム起動画面】



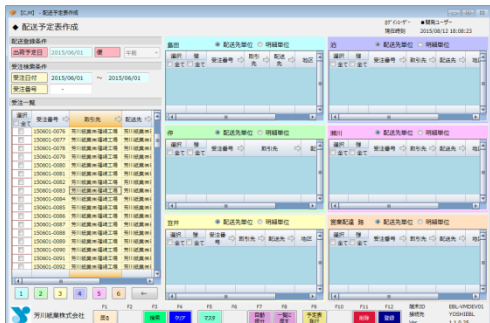
パソコンを起動すると自動的にCartonManagerがスタートする設定となっています。プログラム変更が発生した場合も、常に最新のプログラムをサーバーより自動的に取得します。

【システム画面イメージ一括受注登録】



受注登録には通常の登録画面と、注量の多く目づ注文毎に商品仕様が異なる主要得意先向けの一括登録画面があります。注文内容と商品の登録を「一括」で行うことにより、業務を簡略化しています。

【システム画面イメージ 配送予定表作成】



出荷情報を各配送用のトラックに割付します。出荷先の方面により自動的に割付を行います。手動での設定も勿論可能です。ドラッグ&ドロップによる直感的な操作による組み換えが可能です。

芳川紙業株式会社様向け新業務管理システム (CartonManager)

システム刷新における改善ポイント

システム刷新にあたっての具体的な改善点を紹介します。

- ・システムでの在庫管理による在庫の適正化 (旧システムでは在庫管理ができていなかった)
- ・主要得意先受注登録機能による、受注伝票、仕様書作成業務の簡略化
- ・ラベル導入による吊り札作成業務の簡略化 (エクセルでシール紙に印字し枚数を手書きする運用だった)
- ・配送予定作成機能による「配送予定表」作成業務の効率化
- ・単価、売価の設定機能による各金額の一括変更反映によるシステム入力作業の簡略化 (旧システムでは生産完了機能による、生産状況の適宜把握を可能に (工場にもPCを設置し生産実績を登録可能に))
- ・ドットインパクトプリンタ印刷帳票の削減による、印刷業務負荷の軽減及びコストダウン
- ・各種データの検索、取出が簡易になることで、各種報告書作成の効率化、過去データ活用による分析が可能に
- ・遠隔拠点との連携による配送時の伝票印字待ちの改善 (VPN接続により遠隔拠点でもシステム利用が可能に)
- ・帳票へのバーコード印字 (PCに接続されたスキャナで読み取り可能)
- ・EXCELとデータベース連携による各種集計帳票の出力
- ・過去データの保持 (約10年間を想定)
- ・快適な操作レスポンス
- ・システム導入後の機能変更を可能にする

以上の改善ポイントを実現するにあたっては、ソフトウェアのみならず、各種ハードやネットワーク環境の整備も必要となりました。例えばラベルプリンタの選定に当たっては動画や実機を使ったデモをご覧頂くことで、より具体的なイメージをつかんで頂きました。

【芳川紙業株式会社 代表取締役 上田様】



■芳川紙業株式会社 代表取締役 上田様

「弊社にとっての最良のシステム」を求めて、独自システムの開発、導入に着手しました。「最良のシステム」とは、「社員の力を最大限発揮できるシステム」を意味しますが、その開発のためには、信頼できる最良のパートナーに出会えるかが一番のポイントになると考えていました。1年以上にも渡り最良のシステムづくりについて意見交換を続けてきましたが、システム稼働前後の最も不安な約3ヵ月間はイー・ビー・エルの開発メンバーが当社に常駐してくれたので「使い方がわからない」といった問合せに対しても迅速なサポートが受けられ、またスムーズなシステム移行が出来ました。最良のパートナーに出会えたことが今回の結果につながり、今後は更に進化したシステムを見据えています。

■芳川紙業株式会社 業務部 岩田様

要件定義から携わり、やりたいこと・改善したいことを率直に伝えてきました。その甲斐あってか、新システム導入後はかなり快適に作業ができるようになりました。各種データを検索しやすくてもらったので、コツを覚えると、お目当ての情報がスムーズに見つけられるようになりました。ただ、ヒアリングの時間が十分に取れなかった業務においては、一部担当者の想いと異なる部分があり、継続的な課題が残っています。今回はパッケージソフトではないので、機能変更や追加にも柔軟に対応できると聞いています。改めてヒアリングの期間を設けて、より良いシステムとなるような改善を行いたいと考えています。

開発メンバーよりひとこと

■システム開発部 サブマネージャー 宮脇 (設計・開発・本稼働立会・保守担当)

本稼働を迎えた時は、問い合わせも多く、バタバタしたものの、徐々にユーザー様が慣れていく様子を見て安心しました。一部要望を叶えることができず、ご迷惑をおかけした部分もあるので、変更の際には十分な時間をとってのヒアリングを心掛けたいと思います。

■システム開発部 杉田 (設計・本稼働立会担当)

段ボールに関する知識が無く、設計当初は用語が全く分かりませんでした。打合せを進め、実際の現場を見ることが理解を深めることができたと感じています。

■システム開発部 河 (開発・本稼働立会担当)

画面の開発において、見やすさ・使いやすさにこだわりました。こだわが故に苦労した箇所もありますが、使いやすいと感じて頂ければ幸いです。

【株式会社イー・ビー・エル 取締役 戸江】



株式会社イー・ビー・エル

【設立】2001年7月9日
 【代表者】宮平寿行
 【資本金】1,000万円
 【従業員数】25名(2015年4月現在 内役員2名,正社員23名) ※他契約社員数名
 【所在地】〒532-0011 大阪市淀川区 西中島 6丁目 8-31 花原第6ビル 901
 【連絡先】電話番号 06-6300-1805 FAX番号 06-6300-1806
 【メール】info@ebi.co.jp
 【HP】http://www.ebi.co.jp

株式会社イー・ビー・エル

【所在地】〒532-0011 大阪市淀川区 西中島 6丁目 8-31 花原第6ビル 901
 【連絡先】電話番号 06-6300-1805 FAX番号 06-6300-1806

【メール】info@ebi.co.jp

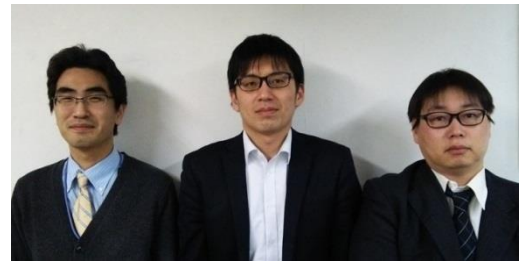
【HP】http://www.ebi.co.jp

【「e」ネットツールを用いた実績集計用の帳票】

売上データ等を集計、分析するにあたってはExcelを活用しました。データベースから最新の情報を自動的に取得しピボットテーブルによりユーザー様による項目の取捨選択やソート順の変更等、柔軟な分析を可能にしました。

ユーザー様の新システム導入後のご感想

【株式会社イー・ビー・エル 開発メンバー(左より 宮脇・河・杉田)】



イー・ビー・エルのシステム開発について

これまで、当社は倉庫管理システム(WMS)・倉庫内マテハン制御システム(WCS)といった物流関連のシステム開発を得意として参りました。

芳川紙業様案件は初めてのエンドユーザー様直接の案件で目付販売管理や受発注管理といった業務までカバーするという事で、正直、不慣れ部分もあったかと思えます。長年使われてきたシステムを一気に刷新するという事でプレッシャーもありましたが、上田様・岩田様をはじめとするユーザー様のご理解・ご協力もあり、予定通りのスケジュールで本稼働を迎えることができました。当社はフルスクラッチ、いわゆる「オーダーメイド」でのシステム開発を主体としております。当社独自のフレームワークをベースに開発を行います。その枠組みに縛られることなく、柔軟な対応を心がけており、常に新たな技術を取込むべく、フレームワークも改善を重ねています。小規模なシステム開発会社ではありますが「小回りの良さ」を活かしたスピーディーな対応が可能です。既存システムに対する不満やお困り事等がございましたら、何なりとお問い合わせ頂ければ幸いです。

【当社のその他開発実績の一例】

- 店舗配送物流センター倉庫管理システム
要件定義から開発、導入まで自社内にて対応。自動倉庫やコンベヤとの連携部分の開発も行いました。
- 流通系全国配送物流センター倉庫管理システム
基本設計から開発、導入まで自社内にて対応。PCシステムのみならず、80台の同時利用可能なハンディターミナルソフトも開発しました。

【株式会社イー・ビー・エル 所在地】

